

令和3年度  
よりよい広野小学校づくりのための調査結果  
調査回収率 ~ 児童・保護者・教職員 97% 令和3年9月実施

8月末に実施した調査の結果をご報告いたします。4よくできている、3できている、2やできていない、1できていない の評価を集計いたしました。保護者の皆様、児童においてはすべての項目で3.0を超える高評価をいただきました。今月以降本校の教育活動推進のためにご協力の程、よろしく願い申し上げます。

赤グラフは昨年同時期より向上が見られたもの。

確かな学力の定着

1 学び合いのある話し合い活動  
必要感のある課題・問題の設定



2 四則計算、既習の漢字等の  
定着を図る



「お子様の様子」  
【学校について】

- ・学校はとても楽しいようです。
- ・プールは初めてでしたが苦手意識を持たないように取り組んで頂いてありがとうございます。
- ・毎日学校生活を楽しくしているようです。
- ・漢字が覚えられないようです。
- ・勉強は嫌いなわけでもなく自分の苦手科目も把握しているけれど、集中力がやや欠けています。
- ・テストやきれいに書いたノートを毎日見せてくれます。
- ・体力もつき、学校生活にも予想より早く慣れたようです。
- ・勉強は少し苦手なのかなと感じていますが、敬語やあいさつも身に付いてきているので十分かと思えます。

保護者の皆様から  
【家庭での様子】

- ・まだ自分から進んで勉強に取り組むことはないですが、声を掛けてやり始めると頑張っていると思います。
  - ・先生はしっかり学習しているので大丈夫ですよと声を掛けてくださいますが、やはりどの教科も直ぐに忘れてしまい大丈夫かなと心配しています。
  - ・宿題は親が言う前に進んで取り組む習慣が身に付いているようで良い事だと思っています。
  - ・夕食後、何も言わずに自ら机に向かっています。学校外でも、お友達作りは今のところ上手に出来ていると思います。
  - ・家庭学習は毎日しっかり取り組んでいると思います。しかし、今日の課題をやった！と言う感じにしか感じられません。
  - ・毎日取り組むことにも意味はあると思いますが、折角取り組んでいるのに身ににならないのは残念に感じています。
  - ・家庭学習は宿題のみこなしています。
  - ・今年になってから、運動系のスクールに通うようになり、忙しいながらも、体力強化もできて、違う学校に友達ができたりしたのが楽しいようです。コロナ禍で練習が中止になったり、大会自体も1回しか開催されてないのですが、それでも楽しかったようです。
  - ・宿題や学校の準備を声かけしないとやらない時もありますが、頑張っています。
  - ・家庭学習は大変意欲をもってやっているようです。
  - ・勉強は嫌いなわけでもなく自分の苦手科目も把握しているけれど、集中力がやや欠けています。
  - ・学童で宿題を終わらせてない時は、進んで夕食前に兄妹姉妹と一緒にやっています。家ではお友達や先生との会話や事件の話題が多いです。
  - ・宿題や身支度は家庭では口を出さないようにしていますが、親の予想に反して真面目に取り組んでいます。
  - ・テストの点数が悪かったり、自分で苦手だと思っ箇所もしっかり自覚していて、復習したり尋ねてきたりしているので、特に心配していません。
- ※類似内容のものは省略させていただきます。

豊かな心の育成

3 気持ちの良い挨拶・返事の  
習慣と社会でのルールを習得



4 より良い人間関係の育成

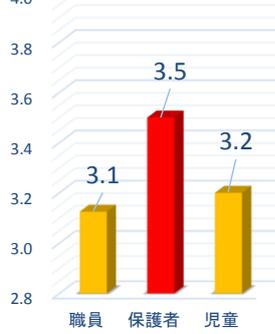


5 いじめのない学校づくり

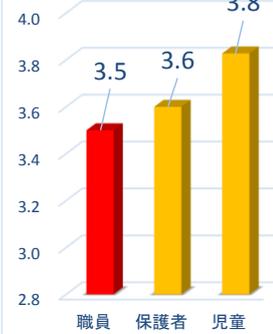


健やかな体の育成

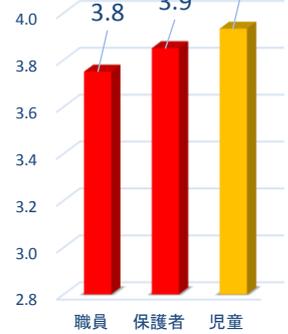
6 学びの姿勢づくり



7 積極的に運動に関わろうとする  
態度の育成



8 危機管理体制の確立と危機  
意識の高揚



学びの実現と学校との連携

9 家庭・地域との連携、情報の  
発信



10 地域の特性を生かした、柔軟  
で特色ある教育活動の推進



11 本校の教育課程の工夫改善と新学習指導要領への移行



実践評価

12 学校の重点推進のための  
自主的な取組



13 授業の工夫・改善と効率よい  
時間の活動



「学校へ期待すること」への回答

今後、期待する項目では右記のように「学ぶ意欲や豊かな人間性」が保護者、教職員ともに大きな期待が寄せられています。保護者の皆様も学習指導要領の確実な実施を最優先事項として理解されているものと感じます。続いて、「わかりやすい授業と主体的な学習」「社会のルールや決まり」「個に応じた支援」が順に挙げられています。

今後の取組としては、幅広く社会で通用する人材の育成の観点から、地域社会と連携しながら教育を推進してまいります。特に子どもたちの資質・能力を育み豊かな人間性を涵養することは重要課題です。そして、確かな学力を定着させるため、児童一人一人の個性に応じた学習方法へと工夫改善し、個別最適な学びへとつながる授業づくりを進めます。特に「主体的な学習」「個に応じた支援」については、ICTを活用した自主的な学習体制づくりに注力します。そして、学校と家庭が協働し「基礎学力の定着」に努めてまいります。特に今年度は、子どもたちの自己有用感を向上させることを重点目標としていることから、周囲から「ありがとうございます」「すごくいいね」という雰囲気を作り出す教育環境を構築していきます。

地域の皆様におかれましては、日頃から幾多のご支援を賜っておりますことを心より感謝申し上げます。昨年来、スタートしたコミュニティ・スクールを中心に、八広地域と連携しながら「地域に愛される広野小学校」として教育活動を推進してまいります。

広野小学校の教育を発展させるため  
【ご意見・ご要望、ご感想への回答】

- ・小さい学校ながらの、先生方の手厚い配慮に、いつも感謝ばかりです。ギガスクールだったり、今までと違う取組が沢山のことで、先生方のご負担が増えて大変かと思いますが、今後ともよろしく願いいたします。
- ・いつも適正な指導していただき感謝しております。先生方の熱心で優しい指導のおかげで楽しい学校生活を送れていることを感謝しています。
- ・いつも子供達にとって何が大切か、学びや活動を止めない為には何が出来るかを真剣に考え、実行して下さり、本当にありがとうございます。また、私の疑問や不安にもきめ細やかな対応、対話をしていただき感謝しています。子供達が信頼している先生方と学校なので、私も同じく信頼しています。これからもよろしく願いいたします。
- ・常に、前向きに先進的に柔軟に児童と向き合っていて頂いていると感じ、とても信頼感と安心感を感じる先生達だと思います。先生同士の信頼も厚く感じ、児童にも伝わっているのではないかと感じています。先生の皆さん、いつも、本当にありがとうございます。
- ありがとうございます。今後とも、子どもたちのために教職員一同精進してまいります。

- ①学ぶ意欲や豊かな人間性を涵養する。
  - ・職員6名
  - ・保護者13名
- ②わかりやすい授業と主体的な学習を行う。
  - ・職員4名
  - ・保護者10名
- ③社会のルールや決まりを守る指導に力を入れる。
  - ・職員5名
  - ・保護者8名
- ④個に応じた支援に力を入れる。
  - ・職員4名
  - ・保護者9名